

ボディスーツ(ラバースーツ)を着た
女スパイが犯される話。

it

基本CG10枚

差分17枚



忍び込んだ先で捕らえられ、
スーツごとムチムチの体を犯される。

女スパイが敵に捕まって犯される話。

彼女はスパイを仕事にしている。もちろんいつか無事に成功するわけもなく、失敗した時は男によって弄ばれ、犯されてしまうこともある。

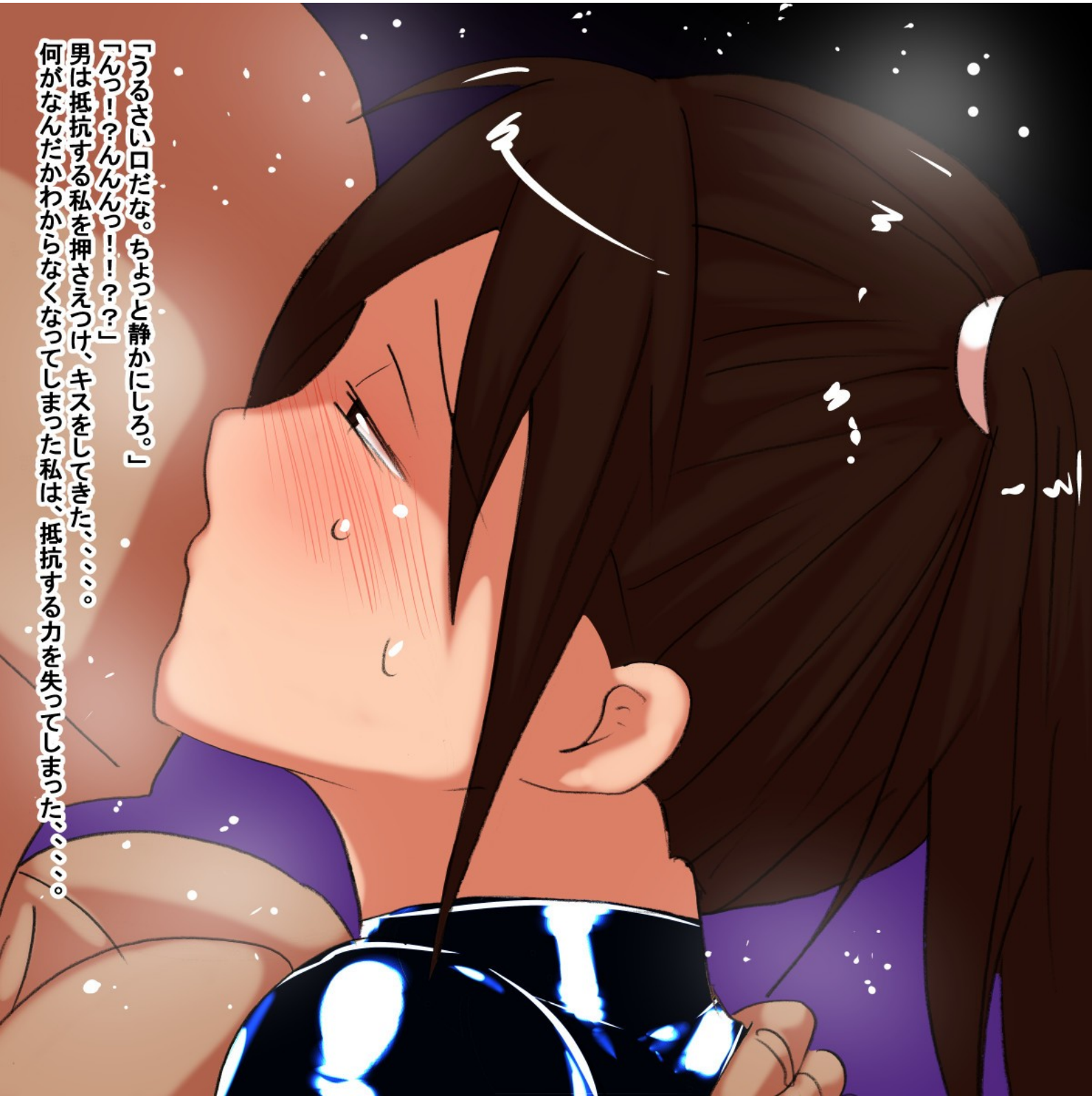


私はスパイ。とある組織に忍び込み、情報を得ることが仕事だ。
だが、当然危険と隣り合わせであり、実際危険な目にあうこともある。。。
例えば、見つかった男によって犯されるなど。。。。





「くくく、まったくいやらしい体つきをしてるなあ、。」
「くっ、いや、やめる、!!!」
敵に見つかってしまった私は、その男に捕まり、胸を揉みしだかれて
しまった、。。。おそろく私はこれからこの男に犯されるのだらう、。。。。



「うるさい口だな。ちよつと静かにしろ。」

「んっ!?!んんんっ!?!?!?!」

男は抵抗する私を押しさえつけ、キスをしてきた、。。。何かなんだかわからなくなってしまった私は、抵抗する力を失ってしまった、。。。



「ああ、いいぞ。もっと擦り付けるんだ。……。」
「……。」
「なぜ私がこんなことを、……!!」
男は自分のモノを見せつけ、私の胸に挟み込むと、
胸で擦り付けると命令された。……男は
気持ちいいようで、射精しそうな顔つきをしている。……。



『33000』

『00000000』



「あっ♡んあっ♡んはあっ♡や、やめろ、♡そ、
そんなと♡ろ、むしやぶりつくな、♡♡♡」
「何言ってるんだ。いやらしい体しやがって。これで
むしやぶりつくなんて無理な話だぜ。」
男は私のアソコに顔を埋め、ひたすら私のアソコを
舐めまわし続けた、♡♡♡。



「んっはあああああっ♡♡♡」

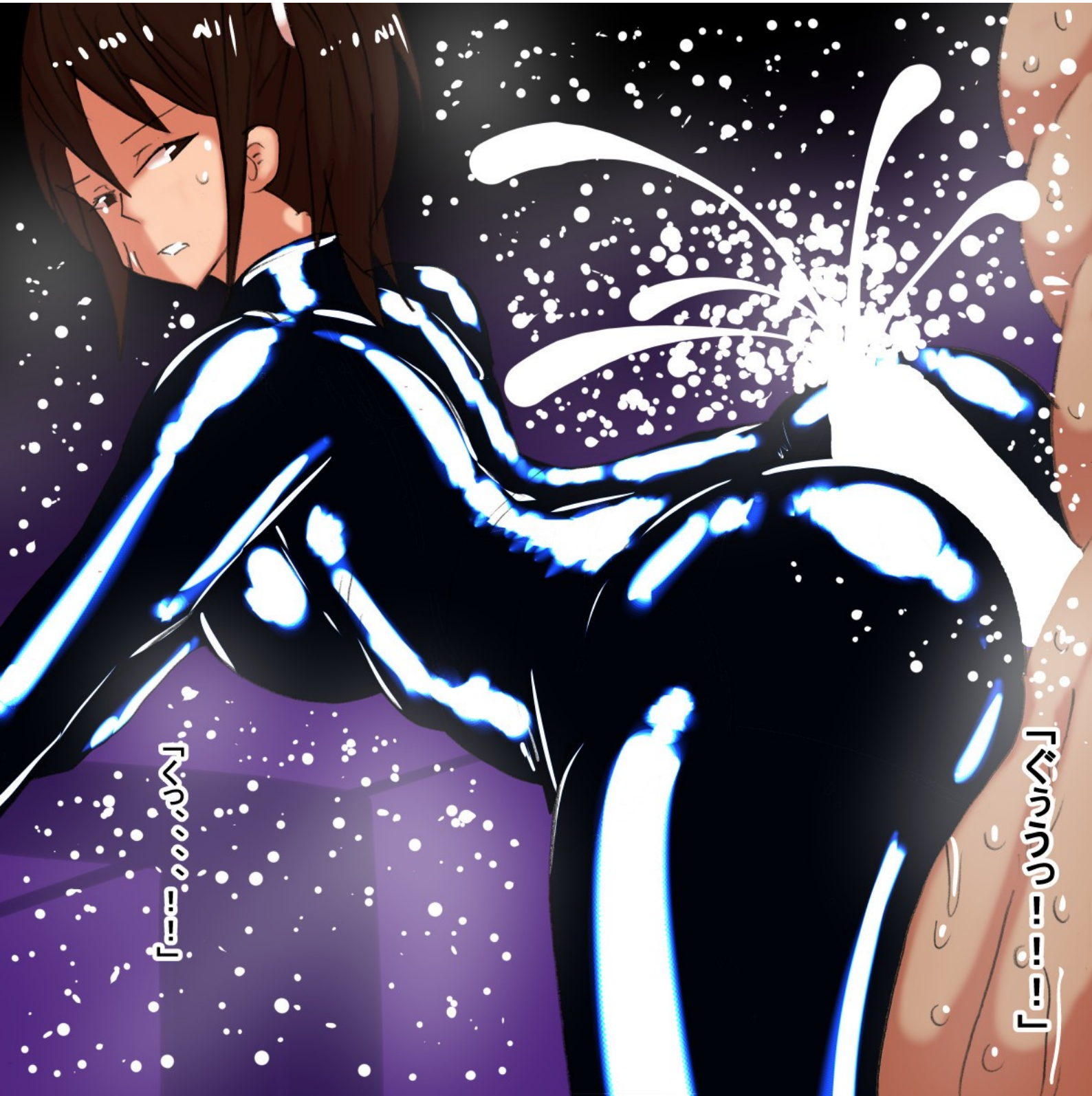


「んっ♡んぶっ♡んちゅっ♡んじゅっ♡んぶっ♡んぶっ♡」
「ああ、いいぞ……もつとじゃぶれ、……」
次に、男は私の口を使って奉仕しろと言ってきた、……。
私は言われるがまま、男のモノをひたすら啜え込んだ、……。



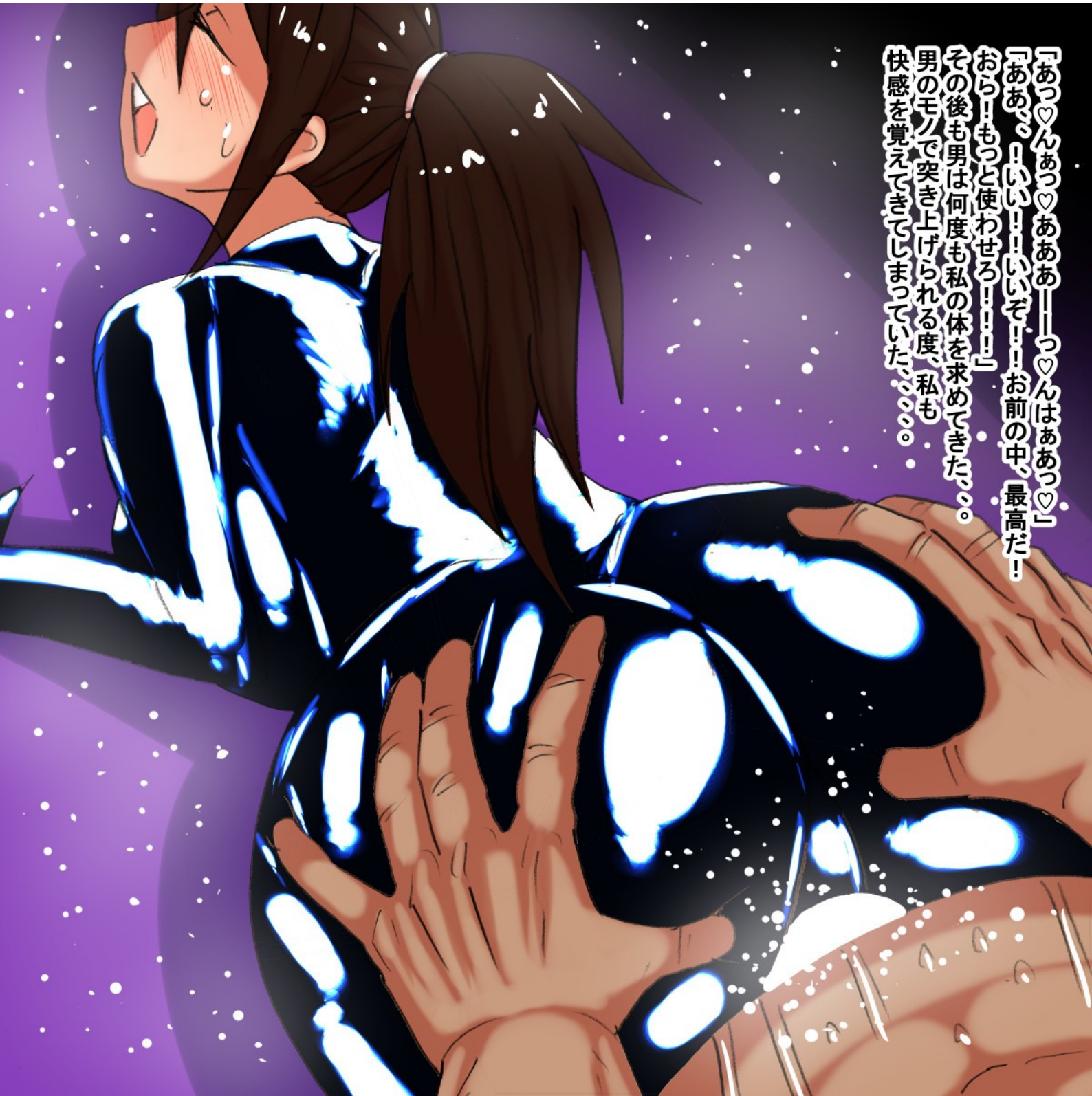
「ジュンジュン」

「ジュンジュン……」





「んっ♡んっ♡んっ♡んっ♡んっ♡んっ♡」
「ああ、いい、いいぞ！気持ちいいーっ！」
そして、ついに挿入。。。私はセックスをされて
しまった。。。男はひたすら私のアソコに向かって
腰を打ち付け続けた。。。。



「あっ♡んあっ♡あああ——っ♡んはああっ♡」
「ああ、——いい——いいぞ——お前の中、最高だ！」
「おら——もつと使わせる——！！」
その後男は何度も私の体を求めてきた、。
男のモノで突き上げられる度、私も
快感を覚えてきてしまっていた、。
。



「んはあああああ——っ♡♡♡♡♡」

この度は当作品をご購入くださり、ありがとうございます。

ボディースーツ(ラバースーツ)を着た女スパイの話です。
このシリーズはとりあえずここで終了となります。ありがとうございます。
またその他にも何人か違うボディースーツのデザインのキャラの作品が
作ればと考えております。

ボディースーツ(ラバースーツ)関連作品(公開予定含)
bm
bn
bo
ck
cl
cm
cu
cv
cw
dv
dw
dx
dy
iq
ir
is
it

当サークルホームページ等専用のページを開設致しました。
これらにおいても創作活動を行っておりますので、よろしければご確認ください。

Pixiv:<https://www.pixiv.net/users/46460147>

Ci-en:<https://ci-en.net/creator/4749>

Fantia:<https://fantia.jp/fanclubs/27877>

※当サークルの作品は全てフィクションです。実際に行うと法律によって処罰される可能性があります。

※当サークルの全作品の無断転載(購入されてない方が閲覧できるようにする)等の行為はご遠慮願います。ご協力の程、よろしく願います。





